

# 安全ミーティング・危険予知活動報告書

(記入例)

元請 確認欄	
-----------	--

平成 22 年 6 月 15 日 ( 月 )

※「対策実施後の見積り」は必要に応じて行う。

作業内容	どんな危険があるか	リスク見積り				リスク対策内容 (作業員の意見として記入する。)	確認者	対策実施後の 見積り	ポイント
		重大性	可能性	見積り	評価				
地山掘削	掘削箇所へ墜落する	3	2	6		墜落防止柵を設置する。		3*1	単管で90cm中サンを入れる。
	土砂が崩壊し生き埋めになる	3	2	6		掘削勾配を5分以上にする。法肩を点検する。		3*1	
	バックホウに接触する	3	2	6		カラーコーンとバーで立入禁止し誘導員を配置する。		3*1	誘導員の指示に従って作業する。
切梁・腹起し取り付け	クレーンから支保工が落下する	2	2	4		作業範囲の立入禁止と吊りクランプを確実に取付ける。		2*1	介錯ロープを使う。
	切梁・腹起しが落下する	2	1	2		ボルト・ナットやくさびで確実に固定する。			
	作業足場から墜落する	3	2	6		足場を確実に固定し、安全帯を使う。		3*1	安全帯は腰より上に掛けること。
元請安全指示事項	開口部に墜落防止柵を設ける。掘削面の勾配を5分以上とする。カラーコーンとバーで立入禁止措置をする。埋設物の位置を確認し表示と防護をする。								
(リスク安全対策と指示事項)	掘削中に地山を点検し浮石を除去する。								
	作業区域内への立入禁止措置をする。合図を確認し介錯ロープを使用する。くさび等で切梁・腹起しを固定する。足場を堅固にし安全帯を使用する。								
今日の行動目標	足場を確保し安全帯を使う！								

リスク評価			
重大性	点数A	可能性	点数B
重大	3	確実又は可能性が高い	3
中程度	2	可能性がある	2
軽微	1	殆ど起こらない	1

評価と対策		
見積り結果 A*B	評価	対策
9	V	即座の対応が必要
6	IV	抜本的対策が必要
3~4	III	何らかの対策が必要
2	II	注意を要する必要有り
1	I	現時点での対策不要

会社名 (グループ名)	〇〇建設	作業者 (サイン)	下	地	機	操	玉	床	鳶
職 長	〇 〇		請	山	械	作	掛	付	源
			太	二	太	五	伸	男	三
			郎	郎	郎	郎	三		